

24年9月29日(土)

武相

(昭和44年1月24日第三種郵便物認可)

第2093号

【週刊・毎土曜日発行】



発行所 町田タイムズ社 郵便番号 194-0004 東京都町田市鶴間602-3 編集発行人 山根栄子 電話 042(799)1100(代) <振替口座> 00150-3-103219 武相新聞

一 緑豊かな英国調 一

ご宿泊・ご婚礼 ご宴会・出張料理 ポウリング 割烹千寿・茶里人家



ホテルラポール千寿園 JR町田駅南口前(P150台) TEL. 042(749)1121 http://www.hotel-rs.co.jp

本紙ご購入は本社か 下記読売新聞専売所へ

〈町田地区〉

Table with 2 columns: Location (町田, 南成, etc.) and Phone Number (795) 2845, (721) 5041, etc.

〈相模原地区〉

15年ピークに人口減へ

武相エリア経済指標

町田市経営 診断協会

町田市経営診断協会(丸山藤夫理事長)の研究機関、武相地域研究センターは、「武相エリア経済指標(二〇一二)の発表をこのほど、ほぼ町田で行った。今回は町田市にスポットを当て、市の「来街者特性」や「市民意識」各調査の分析を行い、多角的な面から経済活動にもつながる基礎資料を検証した。また経済指標の発表に先駆け、公開講座「石坂町田市長に聞く『まちの未来づくりプラン』について」が開かれ、石坂丈一市長が講師となり、十年後の目指すべきまちの姿を示す市基本計画と五カ年実行計画などの説明を行った。

同指標は町田、相模原、大和、座間、綾瀬、海老名、厚木の七市を「武相エリア」と位置付け、地域についての基礎的な傾向を把握する目的で、住民基本台帳や国勢調査などの資料を基に各市の統計データを収集、まとめている。それによると、エリア全体の面積は約五百八十八平方メートルで、人口は約九十四万人。人口増加率(二〇〇〇年―二二年比)は七%ある。減少傾向に転じているという将来推計が示されている。八八年から二〇二二年までの構成比では、十五歳未満が一九・七%から一三・六%に、十五歳から六十四歳が二五・一%から一八・八%、六十五歳以上が一四・二%から二〇・二%に増加し、少子高齢化が進んでいると見られる。町田市への「来街者特性」(二〇二〇年)に対する分析では、平日の来街目的は「買物」(五一・四%)、「通勤・通学」(二五・一%)、「娯楽・レジャー」等(二二・一%)の順。休日もトップは「買物」(七七・九%)で、「食事・喫茶」(二〇%)、「娯楽・レジャー」等(七・四%)と続き、平日は平日に比べ若年層の構成比率が増加した。また、町田での平均予定滞在時間は、時間以下が少なく、滞在時間が長いのは多種多様な店舗構成に魅力を感じる人が多いためと見られる。街のイメージとしては「買いたいものが買える街」(八八・三%)、「歩いて楽しい街」(七四%)の意見が多い反面、「安全・安心な街」(四〇・三%)は少なかった。

「市民意識調査(二〇一一年)では、生活満足が高いものとして自然の多さや、買物・交通利便性、住環境などがあげられ、逆に低かったのは治安、医療機関・公共施設の充実度など。



武相エリアの各種データを比較検討した

このほか各市の予算比較も行い、七市中、町田市が福祉などに支出される民生費に最も多く予算を回していることなども説明した。資料についての問い合わせは同会(☎042・723・4664)へ。www.mca-consul.gr.jp